

# 農林水産商工常任委員会資料

(平成22年1月21日)

## 項 目

- 1 第5回緊急雇用経済対策本部会議の開催結果について  
【経済通商総室(企画調査チーム)】…… 1
- 2 鳥取県エコカー研究会の設立について  
【経済通商総室(企画調査チーム)】…… 3
- 3 境港・東海・ウラジオストク定期貨客船航路の運航状況等について  
【経済通商総室(通商物流チーム)】…… 4
- 4 鳥取県ウラジオストクビジネスサポートセンターの開設について  
【経済通商総室(通商物流チーム)】…… 6
- 5 トータルテクノ株式会社の事業拡大に伴う協定書の調印について  
【産業振興総室(企業立地推進チーム)】…… 7
- 6 知財ビジネスプロデューサーの配置について  
【産業振興総室(産学金官連携チーム)】…… 8
- 7 鳥取県東京アンテナショップ「食のみやこ鳥取プラザ」の状況について  
【市場開拓局市場開拓室】…… 9

商 工 労 働 部

## 第5回緊急雇用経済対策本部会議の開催結果について

平成22年1月21日  
経済通商総室  
企画調査チーム

今年度中に取組むことができる雇用・経済対策について、以下のとおり協議、検討を行いました。

1 日 時 1月19日(火) 11:00~11:40

2 出席者 知事、各部局長、教育長、企業局長、病院事業管理者、警察本部、各総合事務所長外

3 会議の主な内容・・・**別添 本部会議資料**

(1) 第4回本部会議で策定した緊急雇用経済対策の実施状況について(議題2)

①速やかな雇用の創出

i) 県による直接雇用

- ・事務補助員40名の採用計画に対し、応募117人。42人について1月18日から順次採用。
- ・緊急雇用基金を活用し、現在まで27名を雇用することとしている(18名は採用済)

ii) 介護施設の雇用支援

「働きながら資格をとる」介護雇用プログラムにより今年度55人の採用を計画

②新規高卒未就職者の就業支援

- ・労働局等と連携した求人要請⇒267社訪問要請済み

③企業活動への融資による支援

「鳥取県経営活力再生緊急資金」の融資枠の拡充

- ・12月14日から80億円を180億円に拡大実施。H21年12月末時点で172億円を融資実行。更なる融資枠の拡充を実施予定。

④公共事業の追加実施

「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」(国2次補正)の活用

- ・橋梁補修・森林における路網整備・道路等の修繕など

⑤年末の相談窓口の設置(12月29日、30日実施)

○求職中の生活に困窮している方への生活総合相談窓口

- ・相談人数(件数):34人(52件)
- ・相談内容:生活費の貸付に関する相談、失業給付が切れた後の生活相談

○事業者の資金繰り・経営相談等窓口

- ・相談件数:4件
- ・相談内容:制度融資の利用相談、新規開業に係る資金調達相談

⑥商工団体・農林水産団体等とのトップミーティングの開催

・12月25日開催

・参加団体 経済団体:商工会議所連合会、商工会連合会、中央会、信用保証協会、経営者協会

農林水産団体:農業協同組合中央会、森林組合連合会、漁業協同組合

・主な意見

⇒ニューマネー資金の利用が多く、年度末の3月にピークが来ると考えると、年度内に250~260億円程度になると考えている。

⇒大企業依存、輸出依存型の産業構造から脱却し独自性のある産業構造に転換していくことが必要。

⇒森林組合は組織が弱体化していたので、この2、3年の間に組織の強化に努め雇用を伸ばしていきたい。

(2) 追加緊急雇用経済対策について(1月臨時議会案件)(議題3)

①雇用対策・・・1,100名程度の雇用を創出

○鳥取県緊急雇用創出事業臨時特例基金造成事業(国2次補正)・・・600名程度

○経済成長戦略推進交付金事業・・・30名

・ふるさと雇用基金を活用し、戦略的推進分野の「専門人材の活用」と「県内企業の研究開発促進」するため委託金として交付

○「もっと働きたい!」を応援する鳥取県雇用促進事業・・・430名程度

・企業の採用の支援のため、「正規雇用創出奨励金」と「大量雇用創出奨励金」の雇用要件の緩和等

※H22年度当初から雇用開始を行うため、債務負担行為を活用した事前準備(1,000名程度)

・緊急雇用創出事業等雇用関係基金事業

・職業訓練事業(介護系訓練枠の拡大)

・鳥取暮らし農林水産就業サポート事業(新規就業者の受入準備)

②企業活動への支援

○企業立地事業補助金の要件緩和

県内中小製造業に対する雇用要件(5人→3人)、投資要件(5千万円→3千万円)の緩和

○企業自立サポート事業(制度金融費)

県内中小企業に対する融資枠の拡大

・鳥取県経営活力再生緊急資金(H21年10月創設) 180億円→380億円

・鳥取県経営安定支援借換資金(H21年2月創設) 98億円→130億円

③橋梁補修など道路の修繕、森林路網整備などきめ細かなインフラ整備(再掲)

「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」(国2次補正)の活用

・橋梁補修・森林における路網整備・道路等の修繕など

④地域経済活性化に資する公共施設設備の修繕・整備、河川等の修繕などの対応

「地域活性化・経済危機対応臨時交付金」(国1次補正)の活用

・公共施設設備の修繕・整備、河川等の維持・修繕

・とっとりバイオフィロンティア施設整備(設計委託)

・山陰ジオパーク関連事業

# 鳥取県エコカー研究会の設立について

平成22年1月21日  
経済通商総室  
企画調査チーム

今後成長が期待されているハイブリッド車や電気自動車等のエコカー関連産業について、支援機関等と連携した新規参入支援や人材育成、企業誘致の推進、普及推進に取り組むため、「鳥取県エコカー研究会」を設立しました。

## 1 鳥取県エコカー研究会について

- (1) 日時 1月15日(金) 午後1時～2時  
(2) 会場 ウェルシティ鳥取 砂丘の間(鳥取市扇町)  
(3) 構成

県内企業	エコカー関連産業に関心のある企業(参加企業34社)
関連企業	中国電力(株)鳥取支店、ローソン(株)、鳥取県石油商業組合
学術機関	鳥取大学産学・地域連携推進機構、鳥取環境大学
産業支援機関	(財)鳥取県産業振興機構、(地独)鳥取県産業技術センター、鳥取県商工会議所連合会、鳥取県商工会連合会、鳥取県中小企業団体中央会
行政機関	鳥取県、市町村(3市)
オブザーバー	中国経済産業局、(財)ひろしま産業振興機構、(社)中国地域ニュービジネス協議会、EV安全協会

### (4) 開催内容

新規参入支援部会、「企業誘致部会」、「普及推進検討部会」の3部会を設置し、新規参入に必要な技術支援、人材育成、セミナー・商談会等の実施について及び普及推進に必要な支援施策等について検討することを決定した。

## 2 鳥取県エコカー研究会キックオフセミナーについて

- (1) 日時 1月15日(金) 午後2時30分～4時30分  
(2) 会場 ウェルシティ鳥取 砂丘の間(鳥取市扇町)  
(3) 講演内容 「プラグインハイブリッドの開発状況と今後の課題」  
講師：トヨタ自動車株式会社 第2技術開発本部 HV先行開発部  
主査 石川 哲浩 氏

※トヨタ自動車工業(株)において、ハイブリッド車のプリウスや燃料電池車等の開発に従事。現在まで、先月発表されたプリウスプラグインハイブリッドの開発に従事するとともに、次世代のエコカーの開発を担当。

- (4) 出席者 130名(企業47社 102人、関係機関 9機関、28人)  
(5) 県内企業に対する提案

- プラグインハイブリッド等自動車の電動化が進むにつれ、走行に必要な電力を最大限確保するためには、電装品やハーネス等の電送効率を高める必要があること
- 車載コンピュータ等の駆動周波数を高めること  
など、県内企業が事業に取り組む上での提案をいただいた。

## 境港・東海・ウラジオストク定期貨客船航路の運航状況等について

平成22年1月21日  
 経済通商総室  
 通商物流チーム

### 1 初就航から半年を経過した境港における運航状況の推移

- ・ 荒天による欠航は、境港～東海、東海～ウラジオストクともに1往復のみであり、それ以外は1回の休止もなく定期運航を継続中。
- ・ 旅客については、就航直後の7～8月は、夏休み期間中であつたことや初就航効果により、好調に推移。その後、冬季へ向かい利用者は減少しているものの、元日に境港へ到着した便は300名超の乗客で賑わうなど堅調な動きも見られる。
- ・ 貨物についても、ようやくコンテナ取扱量が100TEUに達するとともに、韓国向けの水産品やロシア向けの自動車関連部品輸出など明るい兆しもある。一方、ベースカーゴ（航路の主力貨物）の確保までには至っておらず、引き続き取組が必要。

#### 【境港～東海間の旅客動向】

(単位：人)

区 分	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
1便あたり 平均乗客数	236	373	147	128	92	63	176

#### 【境港におけるコンテナ取扱実績の推移】

(単位：TEU)

区 分	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
コンテナ取扱数	7	3	13	15	15	29	82

(注1) 6月29日～12月31日の暫定集計

(注2) 1TEUは20フィートコンテナ1個を示す単位

### 2 運航実績全般（6月29日～1月4日）

#### 【旅 客】

※韓国・東海市まとめ

区 分	境港～東海	東海～ウラジオストク	合 計
運航回数（往復）	52回	26回	78回
乗客数（人）	18,256	2,651	20,907

#### <乗客数の国籍別内訳>

区 分	韓国人	日本人	ロシア人	その他	合 計
乗客数（人）	14,455	3,770	2,506	176	20,907
構成比（%）	69.1	18.0	12.0	0.8	100.0

#### 【貨 物】 貨物量実績/計103TEU（20フィートコンテナ換算）+ 車両・バルク貨物

#### <貨物量の荷姿別内訳>

区 分	コンテナ	車 両	バルク	合 計
重量ベース（ト）	673	733	1,435	2,841
構成比（%）	23.7	25.8	50.5	100.0
（コンテナ数）	103 TEU	—	—	—

#### <貨物量の航路別内訳：重量（ト）ベース>

区 分	東海→境港	境港→東海・ウラジオ	東海→ウラジオ	ウラジオ→東海・境港	合 計
重量（ト）	241	344	1,785	471	2,841
構成比（%）	8.5	12.1	62.8	16.6	100.0

#### <区間別の主な取扱品目>

- ・ 東海→境港 水産品、リサイクルペットボトル、機械類、部品、建設資材 等
- ・ 境港→東海 水産品、酒類、果物類、建築用資材、車両部品 等
- ・ 東海→ウラジオ 建設重機部品、建築資材、車両部品、衣類、車両（RV、ボンゴ車、バス） 等
- ・ ウラジオ→東海 水産品、衣類、加工木材 等

### 3 航路を巡る最近の動き

- ・鳥取県のウラジオストク・ビジネスサポートセンターを今年2月に開設。ロシアでの販路開拓を志向する企業を支援し貨客船航路の貨物創出に繋げる。(別途報告)
- ・今年1月7日付けで国(農林水産省)の省令(家畜伝染病予防法施行規則)が改正され、境港において身体障がい者補助犬や肉の加工品など指定検疫物を携帯品として輸入する場合の検疫体制が整った。

## 鳥取県ウラジオストクビジネスサポートセンターの開設について

平成22年1月21日  
経済通商総室  
通商物流チーム

環日本海定期貨客船航路の安定運航に向け、県内企業等のロシアビジネス展開を支援する拠点として、貿易業務に精通する企業へ委託し、ビジネスマッチングや企業のビジネス展開サポートに関する現地との調整・連携を図る機関(鳥取県ウラジオストクビジネスサポートセンター)を、以下のとおり設置します。

### 1 鳥取県ウラジオストクビジネスサポートセンターの名称 「TOTTORI Trade Center」

### 2 機能

- 現地情報の的確な把握とリアルタイムな情報の入手
- 複雑な許認可の取得支援(スムーズな輸出入の実現)
- ビジネス展開をすすめていく上でのロシア側人脈の構築
- 現地拠点及び現地窓口としての企業リスクの軽減、事業展開サポート
- ウラジオストクを拠点にしたモスクワマーケット等ロシア国内への足がかりを構築
- ロシア側バイヤーへの日本側商材のリアルタイムなアプローチ
- 日本側商材及び販促資材の展示、情報発信
- 訪日企業の現地コーディネート等

### 3 開設予定日 平成22年2月9日(火)

### 4 開設場所 ロシア連邦ウラジオストク市スハノヴァ通り (市内中心部、ヒュンダイホテル近郊)

### 5 運営委託先 Consultant.ru合同会社 ※2009年12月公募により決定

### 6 体制(ロシア人スタッフ3名を採用予定)

- ①窓口担当(通訳兼務)
- ②ビジネスマッチング・許認可取得支援担当
- ③コーディネート担当(ドライバー兼務)

### 7 事業実施主体

環日本海経済活動促進協議会

(会長 足立統一郎、事務局/鳥取県境港市竹内団地255-3、

電話 0859-47-3905)

TOTTORI Trade Center

住所 ロシア連邦ウラジオストク市スハノヴァ通り6番

電話 +7-4232-433-039 ファクシミリ (開設準備中)

E-MAIL info@japantottori.ru

# トータルテクノ株式会社の事業拡大に伴う協定書の調印について

平成22年1月21日  
産業振興総室  
企業立地推進チーム

トータルテクノ株式会社（本社：東京都文京区本郷）が、同社鳥取センター（財団法人鳥取県産業振興機構内）をLED照明等の開発研究拠点として位置づけ、陣容の強化を行い事業拡大を図ることとなりました。このため、同社とこれを支援する鳥取県及び鳥取市との間で下記のとおり協定書の調印を行いました。

## 記

### 1 企業概要及び事業計画

- (1) 名称 トータルテクノ株式会社
- (2) 代表者 代表取締役社長 宮本 尚武
- (3) 所在地 東京都文京区本郷3-5-5
- (4) 資本金 3億8,000万円
- (5) 従業員 55名（うち鳥取センター8名）
- (6) 業務内容 LED表示機・LED照明、SA機器、ICカードの開発研究等
- (7) 拡大内容

今後、成長が期待されるLED照明市場の動向に対応するため、鳥取センターをLED照明の開発拠点として位置づけ、他社と差別化すべく演色性を追及したLED照明等の研究開発に取り組む。

#### <主な研究内容>

- ①各種LED照明機器の開発（LED蛍光灯、LEDスポット照明等）
  - ②各種LEDディスプレイ/デジタルサイネージの開発
  - ③LEDの光と植物（発芽、生育から害虫防除など）に関する研究
- \*これらの開発製造に関しては地元企業と連携して推進する。

- (8) 事業開始 平成22年1月
- (9) 新規雇用 7名
- (10) 行政支援
  - ・鳥取県情報通信関連雇用事業補助金（研究開発型事業）による支援
  - ・鳥取県正規雇用創出奨励金支給による支援

### 2 調印式の時期等

- (1) 日時 1月20日（水） 午後4時45分～5時15分
- (2) 場所 知事公邸 第1応接室
- (3) 出席者 トータルテクノ株式会社 取締役会長 村田 三郎  
代表取締役社長 宮本 尚武  
鳥取市 市長 竹内 功  
鳥取県 知事 平井 伸治



## 知財ビジネスプロデューサーの配置について

平成22年1月21日  
産業振興総室  
産学金官連携チーム

県内中小企業が有する知的財産を活用した事業化促進に向け支援体制を強化するため、新たに平成22年1月20日から、鳥取県知的所有権センターに知財ビジネスプロデューサーを配置しました。

### 1 知財ビジネスプロデューサー採用者について

(氏名) 景山 隆 (かげやま たかし) 氏 (60歳)

(出身地) 鳥取市

(最終学歴) 京都大学工学研究科化学工学専攻修了

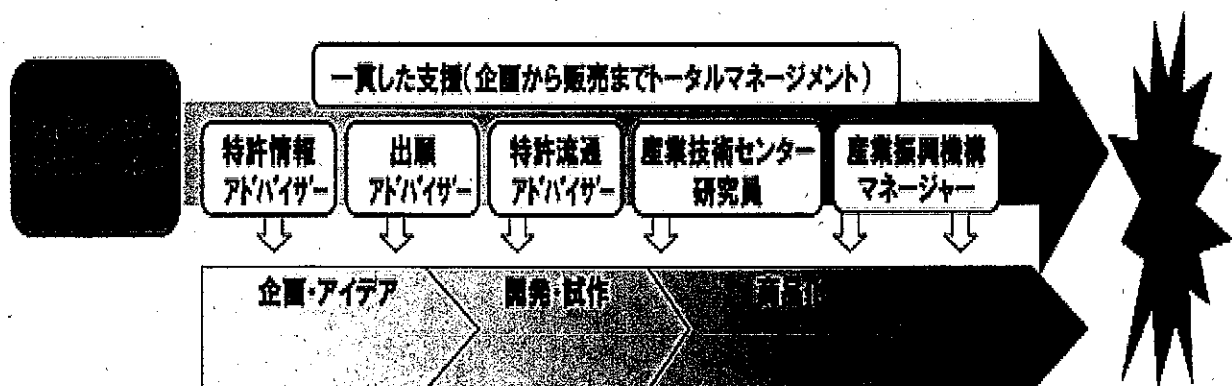
(主な経歴) 昭和49年 4月 小西六写真工業(株)(昭和62年にコニカ(株)に社名変更)入社  
11年 4月 経営戦略室経営企画グループ  
15年 4月 コニカテクノロジーセンター(株) 企画室長  
同年10月 コニカミノルタテクノロジーセンター(株) 取締役企画部長  
21年 6月 退社(定年)

### 2 知財ビジネスプロデューサーの業務内容

○県内企業の特許技術等について、企業に密着し、アイデア段階から事業化まで一貫した支援を実施。

○鳥取県知的所有権センター内の各アドバイザー等の活動が効果的に連携できるよう統括。

〔業務イメージ〕



# 鳥取県東京アンテナショップ「食のみやこ鳥取プラザ」の状況について

平成22年1月21日  
市場開拓室

鳥取県東京アンテナショップ「食のみやこ鳥取プラザ」の状況について、報告します。

## 1 アンテナショップ効果事例

- アンテナショップに都内の会社を招待、又は営業を行った結果、以下の成果がありました。

【商談継続中の主なもの】

商談相手	商談品目
総合食品卸会社	らっきょう
乾物業者	干したけのこ
菓子卸売業	菓子(5商品)、梨飲料(1商品)

ネット通販会社が1月21日・22日に県内を視察し、県内事業者11社と商談予定。

## 2 取組状況

(県産品の情報発信・販路開拓)

- 雑誌で鳥取県産の食材を活かしたオステリア・モンテマーレ・トットリーネのイタリア料理が高い評価  
・「おとなの週末総力厳選東京至福の226店」(講談社、H21.11月発行)で覆面調査で選んだ納得の店として紹介。  
・「東京最高のレストラン2010」(ぴあ、H21.11月発行)で満足できた店として紹介。

- 第2回アンテナショップフェスティバルに参加

期間：2月19日(金)～21日(日)

場所：新潟県アンテナショップ「表参道・新潟館ネスパス」、福井県アンテナショップ「ふくい南青山291」

内容：アンテナショップ連絡協議会が企画し、18県のアンテナショップが参加した合同物産展

(情報のフィードバック)

- 鳥取サポーター隊「カラット」の結成(H21.12月)

「カラット」の概要：首都圏在住の20代～60代の女性8名で構成。

活動内容：物販店舗の販売商品のうち、事業者から希望があった商品について、モニタリングを行い、商品に対する意見・感想をアンテナショップホームページや自身のホームページで情報発信。併せて、商品を提供した事業者モニターが使用した感想をフィードバック。

## 3 運営状況

### (1) 来客実績

区分	物販店舗				レストラン		
	買物客数	営業日数	売上高(千円)	催事売上高(千円)	来店客数	営業日数	売上高(千円)
H20.8.29～ H21.3.31	37,662名	211日	50,229	806	13,497名	171日	50,092
4月	4,737名	30日	5,840	62	1,731名	25日	5,925
5月	6,309名	31日	7,590	87	1,822名	23日	6,410
6月	6,159名	30日	7,701	212	2,203名	26日	7,489
7月	6,206名	31日	7,700	181	2,092名	26日	7,345
8月	7,483名	31日	8,198	108	2,268名	27日	7,804
9月	7,002名	30日	8,743	209	1,828名	23日	6,191
10月	6,384名	31日	7,623	224	1,865名	26日	6,716
11月	6,523名	30日	9,241	237	1,578名	23日	5,411
12月	6,438名	30日	8,696	281	1,450名	21日	5,270
累計	94,903名	485日	121,561	2,407	30,334名	391日	108,653

注) 催事売上高は内数

### (2) 物販店舗の人気商品(12月)

順位	品名	販売価格
1位	吾左衛門鮎 鯖	1,774円
2位	かに寿司	980円
3位	あご入り鰹ふりだし	(3袋入)380円 (30袋入)1,000円 (50袋入)1,600円
4位	砂丘らっきょう漬(甘酢)	1,050円
5位	干しホタルイカ	525円